



第17回 特別展

徳島大学の至宝-3

庄・蔵本遺跡にみる
弥生時代の食文化



今回の展示では、本学構内に所在する庄・蔵本遺跡の最新の発掘調査や研究成果からみえてきた、弥生時代の食文化について紹介します。弥生時代は米作りがはじまった時代とされています。しかし、近年は米だけではなく雑穀を栽培していたことや、多様な食材を手に入れ、調理し、食べていたことがわかりつつあります。あわせて、本学総合科学部考古学研究室が2014・2015年度に実施した、徳島市三谷遺跡の発掘調査の成果も速報します。



2016年6月13日[月] - 9月16日[金]

徳島大学ギャラリー新蔵 展示室 [日亜会館1F]

平日は9:00-17:00開館 / 土・日・祝日は閉館

問い合わせ: 徳島大学総務部総務課広報室広報係 770-8501 徳島市新蔵町2丁目24番地 Tel.088-656-7021

GALLERIA
SHINKURA

新蔵